

多様な活動の森協定式（令和3年4月1日）

～ ととろの里自然学校・遊学の森 ～

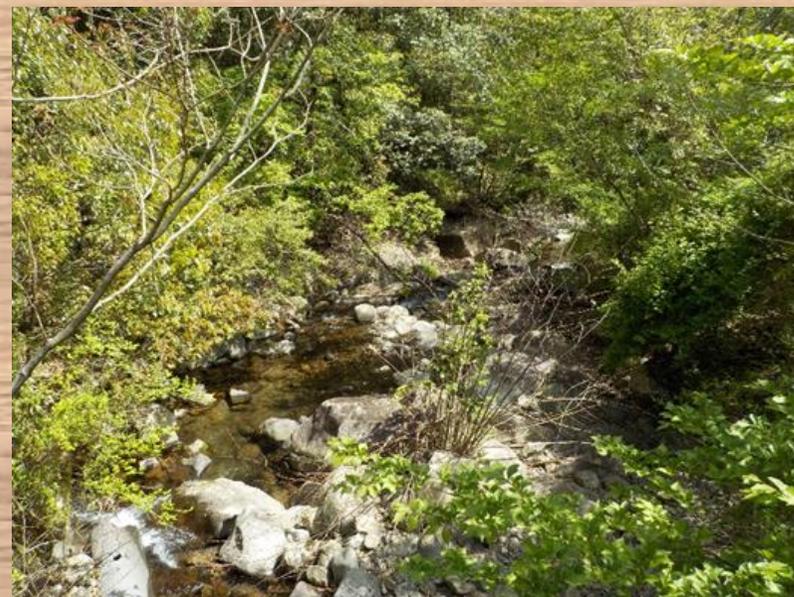
NPO法人おおいた環境保全フォーラム（理事長・内田桂）と猪島大分森林管理署長により、国民参加の森林づくり（多様な活動の森）協定を締結しました。

目標は、国有林のフィールド（6.87ha）を活用した様々な活動や、市民や子供たちに森林体験・自然観察など、自然とのふれあいをとおして、自然の仕組みや森林の役割などを学べる自然学校を創出することを目指しています。

今後は、佐伯市米水津において先行して進めている里海体験施設と連携し、森から海へと続く生態系や生物多様性保全について学べる場を提供していく予定です。



協定締結（大分森林管理署にて）



活動場所（茅野国有林1030ほ林小班ほか）